

第445回 番組審議会

1. 日 時 平成21年 7月21日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 12名

出席委員 8名

出席委員	委員長	橋田 純一
	委員	佐藤 晴久
	委員	嶋村 正
	委員	上野 克幸
	委員	清野 雅子
	委員	森本 雅司
	委員	宮 勉
	委員	千葉 幸長
	委員	望月 善次
	委員	福田 泰司

欠席委員	委員	西郷 喜代子
	委員	安藤 茂

社側出席者	矢後 勝洋(代表取締役社長)
	石井 修平(専務取締役)
	阿部 孝夫(常務取締役)
	淵沢 行則(報道制作局長)
	菅野 智(営業局長)
	遠藤 隆(報道制作局次長兼報道部長)

事務局	山信田 寧(編成技術局長)
	畠 義真(編成技術局編成部長)

4. 議 題

1. プラス1いわて シリーズ「爪跡を乗り越えて」
6月8日(月)～12日(金)放送
2. その他ご覧になった番組についてのご意見

5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・ 視聴者からのご意見

6. 議事の概要

TVI 側説明

今日の議題はニュースプラス1いわてで6月8日(月)～12日(金)に放送したシリーズ「爪跡を乗り越えて」です。

委員側意見

- ・ 震災から1年ということで、タイムリーな良い企画であったと思います。この地震が大変なものであったということ、地元で震災復興に立ち向かっている方々がまだまだおられるということを改めて認識しました。
- ・ 一般視聴者が毎日のニュースで見るのと、我々のようにまとめて一気に見るのでは感想が違うのではと思いました。番組の展開として毎回必ず当時の映像が盛り込まれ、一回目と三回目に同じ家族が出ていることなどは通して見た者にとっては少し気になるものでした。
- ・ 温泉旅館の女将の紹介で再建のために1億円の借金をしたということが紹介されていましたが、個人情報の観点から少し踏み込み過ぎなのではないかと思いました。60km離れた所に暮す息子を学校に送るシーンやそのことに関する息子や女将へのインタビューなどが必要だったのかどうか。ニュース番組の中で個人の心のキズをえぐり出すような演出が必要だったのかどうか、やや疑問が残ります。
- ・ よさこいソーランでは、児童会長になった女の子の著しい成長の姿がとてもさわやかに捉えられていたと思います。復興に頑張っている人達を元気づけ、感謝を込めて踊りますという力強い彼女の言葉が今回のテーマそのものかなと思いました。全編を通して爪跡に立ち向かい、負けてなるものかというところはしっかりと表現されていたと思います。
- ・ 各回見ている中で、それぞれの被災者の一言が印象深いものだったのでそれが良かったと思いました。全体では各回の最後に映像だけではなく総括するようなコメントがもう少し入った方が広がりがあったのではと感じました。

- ・ よさこいソーランは宮城県の栗原と合同でやっていたものなので、一緒にやっているということや、きっかけとなった一関と栗原の青年会議所が橋渡しをして地域で盛り上げているんだという話があっても良かったのかと思いました。
- ・ 全国的には岩手県全土があのような状態になったと思った人達がいたという話を聞きました。地元のテレビ局から全国に向けて風評被害についても何らかの形で発信して頂きたいと思いました。
- ・ 被災者の姿に焦点を当てたためかもしれませんが、いくつかの点でちょっと違和感もありました。その一つは安全とか安心への視点が不十分ではないかという感が拭えませんでした。また、未だ立ち直れない状況にある人たちについても負の面の一つとして紹介してもよかったのではないかと思います。
- ・ 被災地の現状と課題をお伝えしたとありましたが、課題の部分が少し見えなかったのではないのでしょうか。今回は個人の事情によるものが強かったような気がします。5回の放送が一様でない、掘り下げの浅い深いの違いもあったと感じました。
- ・ 各回で年齢を表示したり表示しなかったりとありましたが、高齢で頑張っているということを強調するため等でなければ検討された方が良いのではないかと思います。
- ・ 日本全体が地震の激動期にあると思うのですが、被災者への公的な支援というものはこの日本という国ではあまりにも手薄だと思います。被災者が感謝したものは義援金や義援物資であったと思いますし、そのようなことを考えあわせて制作していただければ完成度も高く、アピール度も高かったのではないのでしょうか。

TVI 側

- ・ 年齢については、字幕スーパーであったりナレーションであったりといった違いはあるかもしれませんが個人は全員表記しています。
- ・ この企画は現状と課題ということで、現状については復興してきているという部分を、課題についてはインフラ整備や田んぼ等共通項を持っているものと個人的なものを織り交ぜています。
- ・ ニュースのシリーズの場合1回1回で見る方が多く、また忙しい時間帯にどういったら視聴者に見ていただけるかということを中心に考えてきました。そういった中で印象的に作っている部分があり、それが繰り返しでくどいといった批判になるかもしれません。
- ・ よさこいソーランは継続的に取り上げてきたもので、今回総集編という形で取り上げたため、省略した部分がありました。
- ・ 温泉旅館の女将の借金と息子さんの件については、委員の方々や視聴者の皆さんに不快感を抱かせたのではないかと思いますので担当記者とも話をしたいと思っています。
- ・ 助言を生かしてこれからも震災の問題は追っていくつもりですし、これから起こるか

もしれない災害についても視聴者の生命と財産をできるだけ保てるように、訓練等を通して放送していくつもりです。

7. 審議内容

別載のとおり

8. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

9. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」
平成21年7月28日(火)午前11時45分～11時52分放送)で、審議の概要を放送。
- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開。